

平成 24 年度 おおさかストップ温暖化賞 優秀賞 受賞者 取組み事例

事業者名	イオンリテール株式会社		
所在地	大阪市福島区海老江 1-1-23		
主たる業種	各種商品小売業		
事業の概要	食品、住生活、衣料服飾等の商品及びサービスを提供する総合小売業。ショッピングセンター 27 店舗、事務所 2 箇所、計 29 事業所を展開。		
温室効果ガスの排出抑制の状況	温室効果ガス総排出量		削減量
	平成 22 年度	平成 23 年度	
	78,527 トン	68,918 トン	9,609 トン
平成 23 年度に実施した主な対策内容	1 照明間引きによる一部消灯（全店舗） 店舗の売場において、蛍光灯の間引きやスポット照明の消灯を実施した。売場の照度基準を従来の 1300 ルクスから 750 ルクスに変更した。		
	2 外部照明の一部消灯 屋上広告塔、壁面ライトアップ照明などの店舗の外部照明を一部消灯した。（立地や周辺環境の状況により店舗ごとに対応が異なる）		
	3 LED 照明に変更（2 店舗） 2 店舗の売場照明を LED 照明に変更した。⇒売場照明の電気使用量は約 50%削減		
	4 冷房温度 28℃設定（全店舗） 冷房温度を 28℃に設定した。また、空調の台数制限や閉店 3 時間前停止を実施。		
	5 食品冷ケースにナイトカバー 冷蔵陳列ケース（24 時間稼働）は、閉店後、カバーで覆うことにより効率化を図った。		
温室効果ガスの排出抑制効果	平成 23 年度に実施した主な対策内容		削減量
	1 照明間引きによる一部消灯		6,842 トン
	2 外部照明の一部消灯		
	3 LED 照明に変更（2 店舗）		
	4 冷房温度 28℃設定		
	5 食品冷ケースにナイトカバー		
	合 計		6,842 トン

平成 23 年度に実施した対策内容の詳細

1 照明間引きによる一部消灯

店舗の売場基本照明において、蛍光灯を間引きすることによって電気使用量の削減を図った。
また、売場壁面を照らすスポット照明も回路による消灯を実施した。
売場の照度基準を従来の 1300 ルクスから 750 ルクスに変更し、上記の照明間引きを全店舗で実施した。



2 外部照明の一部消灯

屋上広告塔、壁面ライトアップ照明など店舗の外部照明を一部消灯することによって電気使用量の削減を図った。来店客の安全面や防犯面を考慮する必要があることと、立地や周辺環境によって店舗ごとに状況が異なることから、消灯レベルは各店舗の店長の判断で実施した。

3 LED 照明に変更（2 店舗）

2012 年 1 月に 2 店舗（野田阪神店、鴻池店）の売場照明を LED 照明に変更した。
LED 照明に変更することにより、売場照明の電気使用量は約 50% 削減されている。



4 冷房温度 28℃設定

全店舗で夏季の冷房温度を 28℃になるよう機器を設定した。また、セントラル空調の熱源本体の稼動を極力抑制するため、台数制限や閉店（主に食品 23 時、非食品 22 時）3 時間前停止を実施した。

5 食品冷ケースにナイトカバー

食品売場の冷蔵陳列ケースは 24 時間稼動させているが、閉店後の夜間はカバーで覆うことによって効率化を図った。

6 その他

省エネチェックリストに基づいて、各店舗で四半期に一度、省エネチェックを実施した。